

例会日：毎週木曜日 12 時 30 分  
例会場：岐阜県郡上市八幡町小野 67 (八幡建設 2F)  
TEL (0575) 67-0314 FAX (0575) 67-0005  
E-mail: rc-8man@abeam.ocn.ne.jp  
URL: http://gujohachiman-rc.com/

会 長：西川 昇  
副 会 長：村土時男  
幹 事：岩尾 誠  
広報委員長：森下 光  
会報担当者：國田大雄・前田伊三夫

2017 年度国際ロータリー会長：イアン・ライズリー (Sandringham ロータリークラブ・オーストラリア)  
2017 年度国際ロータリーテーマ：ROTARY: MAKING A DIFFERENCE (ロータリー：変化をもたらす)

<本日のプログラム>

第 2549 回 平成 30 年 3 月 15 日 第 3 木曜日  
会員卓話 和田詠伸会員  
松森 薫会員

<次回の予定>

第 2550 回 平成 30 年 3 月 22 日 第 4 木曜日  
会員卓話  
林 健吉会長エレクト

<前回の記録>

第 2548 回 平成 30 年 3 月 8 日 木曜日  
職場例会 (郡上市文化センター会議室にて)

司 会 進 行 西村 肇 SAA  
点 鐘 西川 昇会長  
ソ ン グ 我等の生業  
来 客 紹 介 竹内巧治職業奉仕委員長  
地域包括支援センター  
社会福祉士 鈴木雅秀様

出 席 報 告 大前正行クラブ奉仕委員

会員数	出席	補正	合計	出席率
39 名 (免除 2 名)	25 名	9 名	34 名	91.9%

ニコボックス 廣瀬泰輔担当責任者

・郡上市地域包括支援センター鈴木様、本日はお忙しい中を当クラブにおいて頂き、ありがとうございます。

竹内巧治

・地域包括支援センター社会福祉士 鈴木雅秀様、本日は何かとお世話になりますが、よろしくお申し上げます。 西川 昇

・地域包括支援センター鈴木様、本日はよろしくお願ひ致します。

羽田野優男・林 健吉・平岩憲政・廣瀬泰輔  
岩尾 誠・河合 修・松本英樹・松森 薫  
三原慎也・水上成樹・森下 光・村井義孝  
村土時男・西村 肇・小笠原正道・酒井智義  
坂本 仁・澤崎 茂・田代東次郎・山川直保

幹 事 報 告 岩尾 誠幹事

・国際ロータリー第 2670・2680 地区 RYLA 特別委員会より、「2018 JAPAN RYLA セミナー」開催の案内  
・ガバナー事務所より、台湾東部地震災害義援金協力の

お願い

- ・地区社会奉仕委員会より、環境保全調査の依頼
- ・可児 RC より、例会変更の案内

<拝受>

- ・地区社会奉仕委員会より、地区職業奉仕セミナーの資料
- ・グループ内各 RC より、週報

委員会報告

- ・河合 修情報担当責任者  
今月の IDM の案内…3 月 20 日 (火) 18 時 30 分～「俄」  
出欠は 19 日 (月) までにお知らせください

会長の時間 西川 昇会長

本日は職業奉仕委員会による職場例会ということで、地域包括支援センターの鈴木様には大変お忙しい中お越し頂きましてありがとうございます。今日はしっかりと勉強させて頂きたいと思っておりますのでよろしくお願ひ致します。

3 月 5 日に、郡上長良川 RC のホストによる東海北陸道グループ会長・幹事会が行われ出席して参りました。その中で、春季ゴルフ大会の案内がありましたのでよろしくお願ひします。

先日の理事会にて次期事務員についての意見を頂き、それを幹事にまとめてもらいましたので、皆さんにもご覧頂きたいと思っております。とりあえずはこれでやってみて、今後会員が増えたとか、社会情勢、他クラブの動向とかを見て、見直さなければならぬ時期が来たときは見直すということしていきたいと思っております。

職 場 例 会 地域包括支援センター

社会福祉士 鈴木雅秀様

本日は、私ども地域包括支援センターの仕事ということでお話をさせて頂きます。



皆さんは地域包括支援センターを知ってみえるでしょうか。簡単に言いますと、高齢者の「総合相談窓口」です。高齢になると共に、いろいろお困りになることが出てくると思います。そういった時に、まずご相談下さいというのが地域包括支援センターです。この中には、保健師・主任ケアマネジャー・社会福祉士という3つの資格を持った者が配置されており、介護保険のこと・介護施設のこと・認知症のこと・足腰の弱りのこと・財産管理が心配といった相談に応じています。まだ今のところは関係ないのでイメージがつかないという方もおみえでしょうが、高齢者の総合相談窓口ということで覚えておいて頂けるとありがたいと思います。

例えば、足腰が弱くなって移動も大変というご相談があれば、介護保険の認定を受けましょう、認定を受けて、福祉用具(杖等)の利用と、家に手すりを付けることを考えましょう…ということになります。また、最近物忘れがひどいようだけど、認知症?というご相談には、病院で検査を受けてみましょう、刺激が少ない生活になっていませんか、介護保険の認定を受けデイサービスへ通うことを考えてみましょう…という対応をさせていただきます。最近増えているご相談では、一人暮らしが不安なので施設に入ることを考えたいのだがということです。施設と言っても色々な施設があり、施設の種類によって利用できる対象者も違いますし、利用料金も変わりますというご説明をさせていただきます。あとは、一人暮らしで認知症、お金の管理が十分にできないようだけどというご相談には、金銭管理や契約行為を行ってくれる成年後見制度の利用につなげていくような対応をさせていただきます。高齢者の福祉制度で中心になってくるのは、介護保険制度です。高齢になり、生活上の困りごとが出てきた場合に、要支援1、2、要介護1~5の認定を受け、必要なサービスを受けることによりご自宅での生活を支援する制度です。軽い方が要支援1、重い方が要介護5ということになります。サービスには、訪問介護・訪問看護などの家に来てもらうサービス、デイサービス・ショートステイなどの出かけていくサービス、福祉用具・住宅改修などのサービス、そして施設サービスです。困りごとに応じて必要なサービスを使っていくということになります。このようなサービスを使う段取りをする者をケアマネジャーと言います。

話は変わりますが、ここからは郡上市の状況と今後についてということでお話させていただきます。郡上市の人口の推移ですが、平成20年47,775人だったのが、平成29年4月1日には42,467人となり、9年間で5,308人、約12.1%減っています。年間約500人ずつ減っている

状況です。現在65歳以上を高齢者といいますが、高齢者の割合(高齢化率)は郡上市では35.1%、旧村別にみますと八幡・和良が高くなっています。3人に1人が高齢者という状況を超えてきています。65歳以上の方だけの高齢者世帯は、郡上市では30.2%、八幡・和良で高くなっています。高齢者が一人で暮らしている独居高齢者世帯は、郡上市では15.8%となっています。国の資料によると、1965年、65歳以上1人に対して20~64歳は9.1人いたのが、2012年には2.4人になり、2050年には1.2人になると推計されます。胴上げ型から騎馬戦型、そして肩車型になるということです。

こうした状況の中で私たちが考えていることをお話させていただきます。私たちが取り組んでいることを大きく4つにまとめてみました。

- ・年をとっても、認知症になっても暮らしやすいまちに
- ・医療と介護の連携
- ・生活支援体制整備
- ・高齢になっても活躍できる社会

認知症にも、初期から重度まで色々な状態があります。皆さんのちょっとした支援で生活を続けられる方もたくさんいます。認知症について市民の皆さんが理解して、ちょっとした支援ができるようにということを考えながら取り組んでいます。特に高齢者は、医療サービスと介護サービスを使っている方が多いです。支援者が連携することで、ご本人を支えていると考えます。医療福祉関係者の集まり、地域包括ケアネットワーク研究会というものを5年ほど前からやっています。この活動の一つとして、2カ月に1回、広報郡上の中に、「ねこの子通信」というチラシを入れて、市内の介護施設の状況や紹介、福祉制度の紹介などをしたり、その他に市民向けの講演会も計画しています。

また、生活支援サービスの充実ということで、ちょっとした支えあいができる地域に向けたシステム作りに取り組んでいます。例えばゴミ出しや電球の交換などを依頼するところはなかなかありません。そういった、ちょっとしたことを手伝えるような、ファミサポの高齢者版といったものを作りたいと思っています。

先ほど、高齢者の割合が今後肩車型になるとのことでしたが、今、国は社会保障改革により、支え手を少しでも増やす努力が必要ということで、高齢者が長く働ける環境づくりを考えています。65歳、まだまだ高齢者という感じではないです。退職されてもまだまだ働けるとい方は、ぜひご自身の生きがいに、生活支援サービスの担い手になって頂けたらと思います。

もし、ご興味があれば、認知症の方に対する支援をする「認知症サポーター養成講座」、また地域での見守りの強化をする「見守り協力事業者」さんなど、私どもまでお問合せ頂きます様よろしくお願い申し上げます。

普段仕事上で関わることの少ない方とお話をさせて頂くことができ、新たなつながりができればありがたいです。ぜひ、皆さんと協力、協働しながら、明るい郡上市を目指して、それぞれの立場でできることをやっていきたいと思っています。

本日はありがとうございました。